

会員各位

令和元年6月7日
山医協6-3
山梨県医療社会事業協会
会長 太田 聡子
(公印省略)

令和元年度 第1回ネットワーク部会の開催についてご案内

時下、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第1回ネットワーク部会を理事会と共催で、下記の内容の通り実施いたします。

地域包括ケアシステムの深化・推進として、山梨県は『健康長寿やまなしプラン（山梨県高齢者福祉計画・山梨県介護保健事業支援計画）』で、高齢者が生き生きと暮らせる地域づくりを実現するために「切れ目のない医療と介護の提供体制の整備」を施策の柱の一つとしています。具体的な取り組みのひとつに、「多職種連携による在宅医療・介護連携の推進」があり、ここでは、入退院時における医療機関職員と介護支援専門員の連携ルールの策定等、医療機関と地域の介護関係者の広域な連携体制を整備するため、入退院連携ルール（以下連携ルール）を全市町村に策定することを目標としています。山梨県医療社会事業協会として、昨年度各地域の入退院連携ルールの策定へ医療ソーシャルワーカーの参画を働きかける取り組みを実施しました。今回はその取り組みと、圏域での入退院連携ルールを周知するとともに、新年度を迎え、会員相互のネットワークづくりもできたらと考えております。

業務ご多忙のところ大変恐縮に存じますが、会員の皆様の多数のご出席をお願い申し上げます。

記

1. テーマ：地域包括システムの深化・推進「切れ目のない医療と介護の提供体制の整備」
～ 圏域ごとの入退院連携ルールの取り組みについて～
2. 日 時：令和元年6月27日（木） 14：00～16：00（13：30～受付）
3. 会 場：甲府市総合市民会館 3階 会議室4
4. 内 容：①入退院連携ルールの取り組みについて（各圏域より）
②退院支援についての課題
③情報交換（ネットワークづくり）